

科目名 (科目番号)	放射線診断学 (時間割参照)	教員名 可知 謙治	学科等	診療放射線	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		—	保健栄養学科	
授業概要	画像診断における診療放射線技師の役割として、診断を行う医師の要求に対し、正確かつ良質の画像を提供する技術が求められる。放射線診断学では、実際の診療で画像診断を行う放射線科医師の立場から、診療放射線技師に要求される画像診断の知識を身に付け、良質の医用画像を診断医に提供する応用的な知識を学習し、診断に要求される診療画像技術について理論的体系化を行うとともに、様々な画像診断モダリティを用いた診断技術に迅速に対応できる診療放射線技術力を身につける。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	脳・脊髄①	到達目標:脳血管障害の経時的変化、画像所見がわかる。 学習内容:脳血管障害等の発症機序、病因、臨床症状、画像所見について学ぶ。				
	2	脳・脊髄②	到達目標:脳腫瘍およびその画像所見がわかる。 学習内容:脳腫瘍の臨床的事項、画像所見、鑑別診断について学ぶ。				
	3	脳・脊髄③	到達目標:脊髄疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:脊髄疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	4	頭頸部	到達目標:頭頸部領域の疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:頭頸部領域の疾患における臨床的事項、画像所見、鑑別診断について学ぶ。				
	5	胸部①	到達目標:肺感染症やびまん性肺疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:肺感染症やびまん性肺疾患の臨床的事項、画像所見、鑑別診断について学ぶ。				
	6	胸部②	到達目標:縦隔、胸膜や横隔膜の疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:縦隔、胸膜や横隔膜の疾患において、成因や画像所見を学ぶ。				
	7	心血管	到達目標:心臓および大動脈疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:心臓および大動脈疾患について、成因、病態生理、画像所見を学ぶ。				
	8	消化管①	到達目標:食道・胃・十二指腸疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:食道・胃・十二指腸疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	9	消化管②	到達目標:大腸疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:大腸疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	10	肝胆膵①	到達目標:肝疾患および画像所見がわかる。 学習内容:肝疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	11	肝胆膵②	到達目標:胆・膵疾患および画像所見がわかる。 学習内容:胆・膵疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	12	泌尿器	到達目標:泌尿器疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:泌尿器疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	13	女性	到達目標:婦人科疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:婦人科疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。				
	14	骨軟部①	到達目標:骨系統疾患、代謝内分泌疾患、腫瘍およびその画像所見がわかる。 学習内容:骨系統疾患、代謝内分泌疾患、腫瘍について臨床的事項、画像所見を学ぶ。				
15	骨軟部②	到達目標:脊椎疾患およびその画像所見がわかる。 学習内容:脊椎疾患について臨床的事項、画像所見、鑑別診断を学ぶ。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)の成績で評価する。						
教科書	医学生・研修医のための画像診断リファレンス		山下康行		医学書院		
参考図書	メディカルノート画像診断 コメディカルのための疾患・画像ファイル		小川敏英編集 鈴木正行編集		西村書店 文光堂		
教員からのメッセージ	臨床的事項についても精通し、画像所見の成り立ちについて理解しましょう。また、疾患に特有な画像所見を知って、検査の際に役立てましょう。今年度は取り上げる疾患をさらに厳選しました。						